Public Relation
Paper"TSURUGI"

広報 つるぎ

5月号　第14号
2006（平成18年）

桜フェスティバル　（4月2日・半田於安パーク）

もくじ

行政・トピックス
さようなら坂根小学校 ―― 2～3
平成18年度つるぎ町予算 ―― 4～7
つるぎ町議会一般質問 ―― 8～9
つるぎ町のしくみ・職員配置 ―― 10～12
イベント案内 ―― 13

くらしと健康
保健センターだより ―― 14～15

お知らせ・ニュース
まちの話題・Town news ―― 16～17
入学・卒業　おめでとう ―― 18
犬の登録と狂犬病予防注射 ―― 19
お知らせ・Information ―― 20～21

町民のページ
みんなの広場・広報クイズ ―― 22～23
人の動き・町の人口 ―― 24

つるぎ町
TSURUGI TOWN

学舎の思い出よ永遠に

さようなら、坂根小学校

平成十八年三月三十一日、坂根小学校は休校いたしました。
長い歴史の中で、地域を愛する力が結集するシンボルとなった坂根小学校。学校から子どもたちの声が消えても、学校の思い出と地域を思う心はいつまでもありつづけます。
さようなら、そしてありがとう坂根小学校。

坂根小学校　校歌

作詞　米沢　虚山
作曲　近藤　良三

一
山畑の土を耕し
生きてきた　祖先の力
うけついだ　ぼくらわたしら
坂道の　きびしさこえて
根気よく　勉強しよう

百二十七年の歴史に幕

坂根小学校は、明治十二年に初代校長仁木徳太郎長治氏宅を校舎とする坂根校として開校し、以来百二十七年間にわたって二、二〇六名の卒業生を送りだしました。

開校から地域のシンボルとして親しまれてきましたが、児童数の減少により今春でその歴史にいったん幕が降ろされました。

三月十九日(日)、春の冷たい雨が体育館の屋根をたたく中、坂根小学校休校式が行われました。式典には学校関係者や同校の卒業生でもある地域の方々約百五十名がお別れを告げに集まりました。

来賓や実行委員会会長、PTA会長の挨拶に続いて、児童の保護者によって坂根小学

坂根小学校のあゆみ

明治

12年　▼半田奥山村に開校
小学校令の交付に伴い
坂根校と改称
15年　▼坂根簡易小学校と改称
21年5月▼現在の地に校舎新築
25年4月▼坂根尋常小学校と改称
（単学級編成）

昭和

8年　▼校門建設
16年4月▼坂根国民学校と改称
22年4月▼坂根小学校と改称、八千代中学校坂根分校併設
26年4月▼坂根日曜幼稚園併設
28年6月▼新校舎竣工
31年1月▼校歌制定
31年9月▼半田町坂根小学校と校名改称
38年　▼ミルク給食開始

ありがとう　坂根小学校

お別れの言葉

僕たちは地域のみなさんがいたから5人でもがんばることができました。こんなすばらしい学校で学ぶことができた私たちは今感謝の気持ちでいっぱいです。

坂根小学校で学んだことを誇りに思い、坂根っ子魂を忘れず新しい学校でも一生懸命努力しさらに伸びていくことをお約束します。

坂根小学校
休校によせて

坂根小学校休校記念事業
実行委員会委員長
渕尻一三さん

永い歴史の中で坂根小学校を取り巻く七つの部落が何事にも心を一つにして学校教育に力を合わせてまいりました。

学校を中心とした思いが一丸となって取り組んでこられた伝統的美風が長年にわたって培われてきたということを何よりも誇りに思います。

校のあゆみが紹介されました。学校の沿革や坂根小学校の四季などがスクリーンに映し出されると参加者全員が懐かしさとさびしさを胸に、感慨深そうに見入っていました。その後、全校生徒五名が一人ずつお別れの言葉を告げると、会場は盛大な拍手につつまれました。

最後に、児童が演奏する中、校歌を全員で歌いました。式典が終わった後も、学校施設を見学したり記念撮影をしたりと思い出を懐かしみ、休校という寂しさを実感しているようでした。

48年　▼西校舎入り口境界扉完成
51年　▼校章制定
53年3月▼体育館新築
63年3月▼創立百周年記念式典
　5月▼百周年記念誌発行

平成

2年6月▼プール新設（二〇メートル三コース・幼児用）
3年7月▼上柿文庫創設
12年2月▼パソコン・インターネット設置
14年3月▼坂根幼稚園休園
17年3月▼町村合併によりつるぎ町立坂根小学校と改称

¥8,161,000,000－

平成18年度つるぎ町一般会計歳入歳出予算は
81億6,100万円でスタート

平成十八年度

予算

■地方交付税は引き続きマイナス■

つるぎ町の収入源である地方交付税は平成17年度比5.3％、2億2千万円の減額となりました。

地方交付税は日本全国どこの市町村でも一定水準のサービスが受けられるようにと、国から配分されるものです。今後『三位一体の改革』の推進により、一層厳しい財政状況が続くと予想されます。

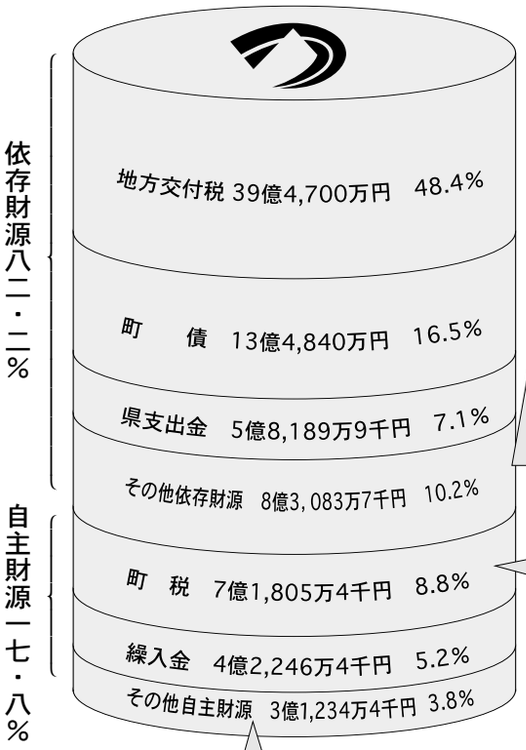
■効率・効果を考えたスリム行政へ■

一般会計予算は、歳入・歳出ともに前年度比0.8％、6,600万円の減額となりました。

財源不足という厳しい状況が続きますが、町民へのサービス水準が低下しないよう、町長等理事者・職員給与を通年でカット、現議会議員の任期中カットなど、経費削減に努めました。

四月一日から新しい予算での町づくりがスタートしました。

歳入



その他依存財源内訳

国庫支出金	5億583万7千円
地方譲与税	1億5,680万円
地方消費税交付金	1億円
自動車取得税交付金	4,000万円
地方特例交付金	1,900万円
利子割交付金	480万円
交通安全対策特別交付金	140万円
配当割交付金	100万円
株式譲渡所得割交付金	200万円

町税内訳

町民税	2億8,274万9千円
固定資産税	3億5,621万9千円
軽自動車税	2,108万5千円
町たばこ税	5,800万円
特別土地保有税	1千円

その他自主財源内訳

使用料及び手数料	1億1,275万8千円
繰越金	8,000万円
諸収入	1億273万9千円
分担金及び負担金	1,585万5千円
財産収入	99万1千円
寄付金	1千円

お買い物はつるぎ町内のお店で。

町民一人あたりの税負担は

5万8,621円

目的別にみる歳出予算

民生費
16億2,034万4千円

福祉の充実と明るい社会生活を目的とする経費

公債費
12億8,797万9千円

町が借りたお金の元金と利子分の返済金

土木費
5億3,294万9千円

道路・河川・住宅などの維持修繕の経費

農林水産業費
5億5,792万4千円

農林業推進のための経費,林道整備など

議会費
1億3,013万8千円

町議会の運営に必要な経費・議員報酬等

総務費
21億8,276万円

町役場の総合的な管理事務にあてられる経費

衛生費
8億6,325万4千円

健康で衛生的な生活をおくるための経費

教育費
5億1,661万5千円

学校教育や社会教育・文化振興等にかかる経費

消防費
3億9,266万7千円

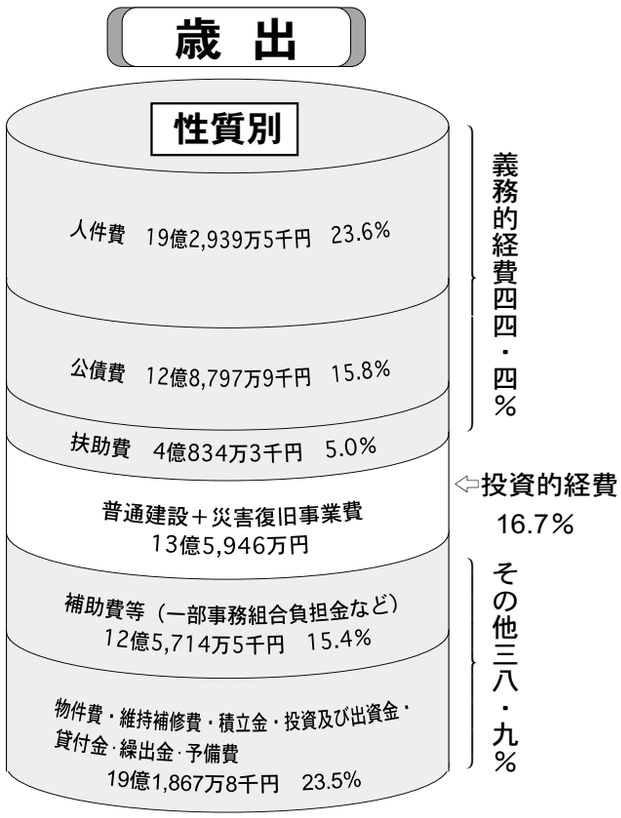
美馬西部消防組合の負担金など

商工費 7,136万3千円
災害復旧費 7千円
予備費 500万円

商工業の振興と観光事業の経費・その他

町づくり計画 おもな事業

- ■事務センター建設……4億4,100万円
- ■地域間交流施設設備……2億9,778万円
- ■老人福祉費……4億5,042万円
- ■障害者福祉費……2億7,053万円
- ■保育所関連・特別保育事業費……1億7,154万円
- ■美馬環境整備組合負担金……3億9,662万円
- ■林道開設工事費……9,829万円
- ■道路新設改良費……2億8,346万円
- ■美馬西部消防組合負担金……3億7,829万円
- ■小学校費……8,535万円
- ■中学校費……5,787万円
- ■幼稚園費……1億323万円
- ■まちづくり事業基金(積立)……3億円



（平成十八年四月一日現在つるぎ町の人口一二、二四九人で計算）

将来にわたって住み続けたい町、実現にむけて

今年度の新事業

より一層の合併効果を図るために……

◆事務センター建設
平成十九年〇月の完成をめざします
（事業費…四億四、一〇〇万円）

ふるさとの交流を促進

◆〝岩戸荘〟を地域間交流施設として整備します
（事業費…二億九、七七八万円）

町の当初予算
一般会計・特別会計・事業会計を合わせると

164億6,727万6千円

一般会計は、町税などを主な財源としています。町の会計にはこのほかにも、国民健康保険や介護保険などのように、特定の事業を行うための特別会計と、原則として独立採算制をとる企業的な会計とがあります。

特別会計

会計名	予算額
国民健康保険	15億1,829万1千円
簡易水道事業	1億1,410万1千円
老人保健	21億3,230万8千円
介護保険事業	15億7,593万2千円
介護サービス事業	9,318万4千円
剣山木綿麻温泉事業	1,700万円
温泉保養センター岩戸荘施設事業	1,728万4千円
農業集落排水事業	2,286万2千円
特定環境保全公共下水道事業	4億6,473万8千円
剣山スキー場	7,185万円
合計	60億2,755万円

事業会計

会計名	予算額
病院事業	21億4,200万円
水道事業	1億3,672万6千円
合計	22億7,872万6千円

昨年度に比べて
全体で3億5,077万円縮小

業務予定量

病院事業会計

- 病床数　134床
- 年間患者数　入院 45,260名　外来 95,550名
- 1日平均患者数　入院 124名　外来 390名
- 主要な建設改良事業
  医療機械器具購入費　4,018万円

水道事業会計

- 給水戸数　3,035戸
- 年間総給水量　946,225㎥
- 1日平均水量　2,592㎥

行政財政トピックス

平成十八年三月に開かれた第二回つるぎ町議会定例会にて平成十八年度予算が承認されました。ここでは同議会における決定事項をお伝えします。

●消防署の新設を断念

議会開会日、兼西町長から冒頭の挨拶として、美馬西部消防組合消防署のつるぎ町への新設移転を断念する旨が報告されました。

消防庁が消防本部の広域化を進めており、国・県の補助や起債が見込めず、町単独での新設する予算がないためです。移転用地購入費として旧貞光町同組合に支払われていた八、五〇〇万円は、つるぎ町に返還。平成十八年度予算に諸収入として計上しています。

●町立半田病院の駐車場を有料化、混雑緩和へ

つるぎ町の医療の中心として町内外から多くの方が訪れる半田病院ですが、以前から駐車場の不足や周辺道路の混雑等の改善が求められていました。

四月から、病院利用者以外の方や長時間駐車する方から料金を徴収することで、駐車場混雑の緩和を図ります。

◇駐車場ご利用方法◇

～出入り口にゲート(仕切り)が設けられました～

①券発行ボタンを押して駐車券をお取りください。
②ゲートの棒が上がったら、車を進入してください
③**駐車券を持って、院内へお越しください。**
④お帰りの際、駐車券を差し込み、ご利用に応じて料金をお支払いください。

◇料金表◇

・外来患者様…無料。**精算時に受付で割引を行います。**駐車券を持ってお越しください。
・その他の方…駐車時間が三〇分を超えるごとに一〇〇円(一日最大一、〇〇〇円)
・長期入院患者の付き添いの方…月三、〇〇〇円(定期券)

●つるぎ町集中改革プラン

本町の厳しい状況に対応できるよう、行財政改善の柱となるプランを策定しました。

(詳細は次頁)

つるぎ町生存を懸けた戦いへ
つるぎ町集中改革プランを策定

策定の目的と背景

町役場は、住民皆さまの生活が豊かとなるように税金という形でお預かりしたお金をもとにさまざまな公的サービスを行っています。しかし、町を支える住民人口は減り続けており、「町」もその姿を変える必要がでてきました。

昨年三月によりよい行政をめざして誕生したつるぎ町をとりまく状勢は未だ厳しく、他の地域より進んだ高齢化など新たな環境の変化を迎えることから、一層の改善を進めていく必要があります。

そこで、平成十七年度を初年度とする五カ年計画「つるぎ町集中改革プラン」を策定し、このプランを柱としたつるぎ町役場改革がスタートしました。平成二十一年まで同プランに沿ってさまざまな取り組みが実行されます。

主要な取り組み

民間委託の推進

平成十八年度中に指定管理者制度を導入するなど、施設管理の在り方を見直します。

定員管理の適正化

つるぎ町を類似団体と比較すると、管轄する面積は約三倍ですが、職員数で二倍弱です。職員一人当たりの人口や財政状況を考え、一層の人員削減をめざします。★目標：平成二十一年度までに一〇％削減（五人退職につき一人採用）

給与の適正化

①高齢者層職員の昇級停止②退職時特別昇給の廃止③特殊勤務手当の見直し④職員福利厚生の見直し

町職員の給与カット

平成十八年度は一般職員給与の五％の減額、管理職手当を一％減額しました。特別職給与のうち、町長は一五％、助役・収入役・教育長は一〇％減額されました。

町議会議員は在任特例期間（平成十八年十一月三十日）満了日まで報酬額が一〇％減額されます。

また、給与・報酬カットによる期末手当が減額となりました。

人材育成の推進

公正かつ客観的な人事評価制度の構築をめざし、職員の意欲・能力を最大限に引き出す人事評価システムを構築します。

第三セクターの見直し

平成二十一年度までに財務諸表等をホームページで公開するよう検討しています。

□**株式会社貞光ゆうゆう館**…経営内容の充実、経営戦略の構築とあわせて周辺施設等との連携を図り、今以上の利益をめざします。

□**株式会社ラフォーレ剣山**…運営方法を検討中（指定管理者制度の導入、公営化等）。抜本的な体制見直しを図ります。

公営企業の健全化

□**町立半田病院**…①県西部医療圏のニーズを把握分析し、自立した病院経営ができる中長期計画の策定②経営委員会の設置③透析医療の開始による外来患者の増加④法の全部適用⑤民間的経営手法の導入（十六年度末までに二、六〇〇万円の削減達成）⑥給与カット（管理者一〇％、職員五％）⑦診療材料、委託業務の見直し

□**水道事業（上・簡易）**

①組織体制の見直し②水需要計画の策定及び施設管理計画の検討③経費節減（上水道における老人家庭料金の改定・簡易水道における基本料金、老人家庭料金の改定）

□**公共下水道事業**

①特定環境保全公共下水道事業の早期完成②農業集落排水事業太田地区浄化センター

□**温泉保養センター岩戸荘**

平成十八年度に取り壊し、新たに建設、十九年度に営業開始予定（経営方針の策定）

地域共同の推進

自治会・ボランティア等の地域住民による自主的な活動に対する援助や活動場所の提供等により、活動主体との連携・協力を図ります。

公正の確保と透明性の向上

①情報公開制度の導入…平成十八年度から導入し、公平で開かれた町政の推進を図ります。②パブリックコメント制度の導入（公正の確保と透明性の向上により町民の権利保護を図ります。平成二十一年度目標）

※パブリックコメントとは、行政機関が政策の立案等を行おうとする際にその案を公表し、この案に対して広く住民等の皆さんから意見や情報を提出していただく期間を設け、その意見を考慮して最終的な意志決定をするというものです。

電子自治体の推進

①行政手続きのオンラインの推進…県市町村情報化推進協議会で検討中②共同アウトソーシングの推進…eーとくしま推進財団

☆徳島県・市町村で共同開発を行っている電子申請システム・電子文書管理システム・電子入札システムの導入と、情報化社会に対応するため、情報セキュリティ対策の強化に取り組みます。

改革プラン財政効果 二〇億八、三〇〇万円

集中改革プランの普通会計の財政効果額は、歳入確保に向けた取り組みで約二億二、三〇〇万円、歳出削減に向けた取り組みで約一八億六、〇〇〇万円を見込んでいます。

（平成二十二年度まで）

つるぎ町議会定例会
平成十八年三月
一般質問

※議会録音をまとめたものを掲載しております。

質問　鎌村文夫　議員

地上デジタル放送について

総務省では、二〇一一年七月に現行のアナログ放送を終了することを決定しているが、地域によってはデジタル放送の電波が届かないところもあると思われる。テレビは、現在の我々人間が生きていく上には絶対必要なものではないかと思う。テレビではオリンピックや高知の城主山内一豊と妻お千代のドラマに加え、地球温暖化の状況などが放送され、日常生活の一環となっている。兼西町長にはつるぎ町でもテレビが視聴できるように、努力をお願いする。

答弁　兼西　町長

国では、地上テレビ放送のデジタル化を施策として推進し、すでに各分野で対策事業が展開されている。

本町は難視聴地域を多く抱えるため、視聴の可否が問題となる。町としても、もはや生活の一部となったテレビの視聴は重要な課題であると認識し、平成十七年度に町内十六カ所で関西系デジタル放送の受信点調査を実施した。

調査の結果、平坦部や山間地の協調組合が設置するほとんどの受信施設では受信が難しいということがわかった。本年十月から県内放送局でもデジタル放送が開始されるが、同様の受信環境になると予想される。つるぎ町には共聴組合や共同受信施設があり、各組合に多くの世帯が加入している現状から、二つの案を検討している。

一つめの案は、町内全域に光ケーブルを架設し、ケーブルテレビで放送を受信するもの。

二つめは、現在の共聴組合の施設と組織を活用し、町内の組合で新しい受信施設を設置し、配信する案である。

いずれの案も利点や多くの問題点を抱えているが、五年後の地上デジタル放送の完全移行に向けて、国・県の動向はもちろん各共聴組合や町内有識者の意見を拝聴しながら、最善の方策を選択し、取り組んでいきたい。

再問　鎌村文夫　議員

現在、町民はテレビを見て暮らす時間がかなりあると思う。難視聴地域でもテレビが継続して見られるようにするため、国・県の予算に目を向けて、住民の負担がささやかとなるように、町からの協力を願う。

テレビ視聴のための予算がかさみ、そのために予算が少なくなったとしても、住民の理解を得られると考える。一万二千の町民のために協力を願いたい。

答弁　兼西　町長

住民の情報に対するニーズを把握しながら、国・県やそれぞれの上部団体との協議の中で、住民の方々の納得を得られるようなあり方を構築していかなければならないと考えている。

質問　吉田光子　議員

今後の町行財政の見通しと改革について

つるぎ町が三町村合併により誕生して一年が過ぎたところだが、来年度の予算編成が難しい旨の報告を受けた

合併へ向かって踏み出したのは、交付税の減額による町財政の破たんを回避すべく、住民・議会・有識者等を含めた協議会等を発足して議論を重ね、住民アンケートにおいても合併やむなしという結論のもとであった。

本町のおかれる自然条件や過疎高齢化といった社会情勢を考慮に入れた上での合併であったかと思われるが、急激な財政難はどこに起因すると考えているか。また、この状況下における町財政健全化へ向けての考え方や取り組み等を伺いたい。

答弁　兼西　町長

町財政の急激な悪化については、合併前から既にその兆候はあったと思われる。

やはり最大の原因は、地方交付税を中心とする国から交付される金額が大きく落ちこんだことだと考えている。

税収などの自主財源に乏しい本町の財源は脆弱であり、歳入の約半分を占める交付税や地方債、補助金を合わせると依存財源は八〇パーセントを超える。

国においては、地方分権の受け皿として町村合併と三位一体改革が推進され、交付税の大幅な見直しと国庫補助金の廃止統合が行われた。平成十八年度の交付税は、平成十二年度の五十二億円から十七億円減額して約三十五億円であり、削減額は本町の全人件費二十億円に匹敵する。この間の財政運営は、交付税減額を補うため、基金を取り崩して補う予算編成を繰り返しており、平成十七年度の基金残高は四億四千万円あまりである。

それぞれの町村において補助金や物件費などの予算削減に努力してきたが、高齢化による医療費の伸びや人口減による交付税の減額に追いつかずに合併し、現状に至っている。以上のことから、平成十八年度の予算編成も、補助金や人件費のカットを行い対応するが、歳出削減や税の徴収率など、自治体の自助努力も交付税算定の基礎となるため、これまで以上の経営努力が必要である。しかしながら、緑豊かなつるぎ町は、山間地ゆえに不便な点もあり経済が効率的とはいえない。こうした中で人が生活するには当然インフラ整備も必要である。今後とも、地方の現状を国政担当者に伝えていきながら、町財政の健全化を図っていきたいと考えている。

再問　吉田光子　議員

厳しい財政ではあるが、自然

豊かなつるぎ町の為に知恵を結集されることを望む。行財政の見直しや改革を徹底的に行い、資産の売却や賃貸も含めた、有効活用も視野に入れた総合的抜本改革を推し進めるべきと考える。長期的な視野に立ち、方向性を見極め、努められることを切に願う。

質問　藤井勝子　議員

学校給食について

教育向上対策

町内の各学校では、現在各週二日間の米飯給食が行われているが、今後の米飯給食の進め方について。また、国のゆとり教育の弊害として学力の低下や体力の低下が急速に進んでいるといわれるが、この向上対策についての町の方針を伺いたい。

答弁　切上教育長

本町の幼児・児童・生徒に対する給食は、一部事務組合の美馬西部学校給食センターが運営しており、その業務の中で発達段階に応じ、栄養バランスのとれた給食が提供されている。

本町では地産地消推進協議会を設置し、地場農産物の効果的な活用と、地域経済の活性化策を講じているが、給食センターでも地元産の野菜類等に加え、昨年十二月から地元米を活用するなど、地産地消の成果は定着しつつあると思われる。

米飯給食を増やしてはどうかとの提言については、パン食に比べて米飯給食に要するコストは若干割高になるという試算がでており、米飯給食を増やすことによる原材料価格の上昇は、給食費の値上がりにつながるおそれがある。同組合運営委員会では、栄養バランスの確保に加えて給食費のコスト抑制に努めており、パン食・米飯給食双方のメリットデメリット等を考慮すると、現時点では現状のやり方が妥当と考えている。

次に、子どもたちの学力・体力向上策は、まず教育環境を整えるということが大事だと考える。そのため、県教育委員会に対して学級編成基準の弾力的運用による教育環境の充実等を要望してきたが、十八年度から少人数加配、免許外教科解消加配、障害児学級の新規設置など、学校の実情にあった指導体制がある程度整備できたと思う。

町独自の対応策としては、町単教員の配置による複式学級の解消や特別支援学級の充実に努める一方、情報化社会に対応できるようとパソコン等ＩＴ機器の充実に重点を置いている。

また、幼・小・中教研をはじめ、町教育委員会や幼・小・中に保育を加えた一貫教育研究会等、各組織の実践によって、生活・学習面ともに教育効果をあげ、基礎学力の向上につながるものと期待している。

次に、体力向上に向けての対応策について、町内では少年野球・少年サッカー・ミニバスケット・剣道、空手教室などがボランティア指導者のもとで精神や技能、そして体力向上のために精力的な活動が行われている。

また、町内各中学校においても伝統あるクラブ活動が展開されており、十八年度からは貞光中学校のサッカー部が再開するなど、町内の子どもたちにとってはスポーツ等を通じて社会性を身につけると同時に、精神力、技能、夢、そして体力の向上に繋がるものと思っている。

再問　藤井勝子　議員

少子化対策が重点課題の中、このつるぎ町の特色を生かし、できるだけお金のかからない対策を考えて、なお一層の努力を願う。

調理教室受講生募集

料理初心者さんもベテランさんもお気軽にご参加ください。

対象者：障害をもつ方（年齢・性別問いません）
※移動手段のない方は小星園へご相談ください

参加費：1回500円（材料費・受講料込み）

開催日時：下記の午前10時半～午後2時頃

5月	10（水），14（日），24（水）
6月	4（日），　5（月），14（水），21（水）
7月	3（月），12（水），23（日），26（水）
8月	2（水），　7（月），21（月）
9月	3（日），　4（月），　6（水）

※ご都合に合わせて、お気軽にご参加ください。
お申し込みは開催日の3日前までにお願いします。

市町村障害者社会参加促進事業

パソコン講座はじめます

パソコンの基礎を楽しく学びながら、自分の世界・可能性を広げてみませんか？

対象者　障害をもつ方　（14名程度）

日　時　5月18日～8月31日までの毎週木曜日（16回）
午後1時半～午後4時半まで。（途中休憩あり）

受講料　無料。ただしテキスト代 3千円が必要です。

講座内容

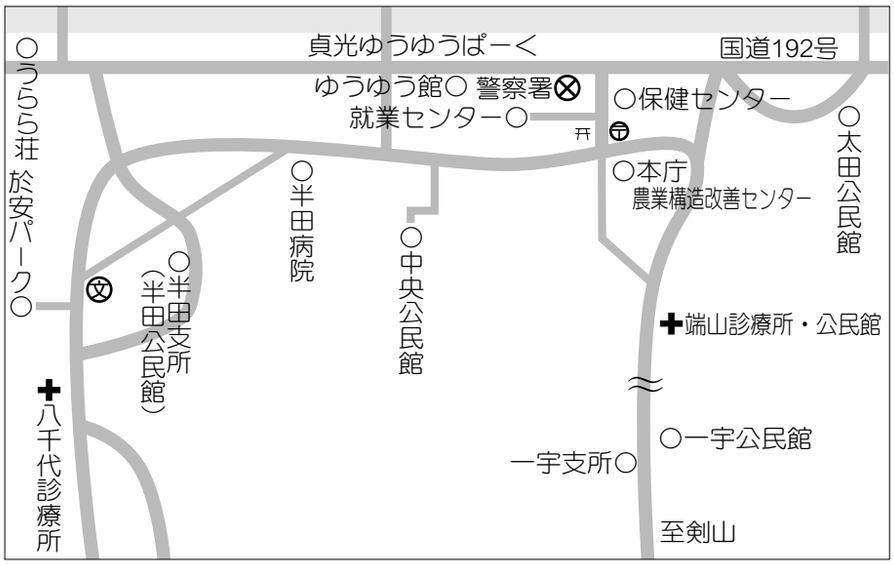
「インターネットを楽しもう」「メール交換をしよう」「ハガキ・カードを作ろう」「イラストを書こう」etc…
その他、受講生の皆さんの声を聞きながら進めていきます。

詳しいお問い合わせ・お申し込みは

在宅障害者生活支援センター小星園

美馬市脇町字小星748-1　☎0883・52・0262　FAX0883・55・0225

つるぎ町役場のしくみ



平成18年4月1日付けの人事異動により、町職員の配置が次のようになりました。

町　長 兼西　茂　**助　役** 藤川義裕

収入役 篠原俊次　**教育長** 切上悦男

本　庁

参事・谷利美

議会事務局 …町議会事務

◉岡田　孝一　・三原　祐子　・田岡　美香

総　務　課 …財政・条例・人事・給与・文書・交通・消防・防犯・電算・選挙・入札・契約・防災無線・その他行政一般

◉大垣　浩志　○藤沢　勉子　○古城　忠美　・石本　和恵
・近藤　正史　・丸笹　寿也　・山蔭　貞治　・古田　新吾
・三好　利治　・上徳　貴史　・臼井　豊幸　・住友　真弓
・篠原　百合　・藤本　将也　・三木　幸枝(県派遣)
・市原　重香

企　画　課 …総合計画・企業誘致・土地開発公社・広域行政・若者定住・うだつ保存・コミュニティ・ＩＴ・HP・統計・広報広聴・男女共同参画・過疎辺地計画

◉松井　稔　・武田　康弘　・田岡　一美　・山本　誠
・濱原　渚　・兼本　純治

地域創造課 …地域力の創造・地域開発の推進・国民文化祭・ＩＴ

◉中川　浩　○古林　敏美　・篠原　尚志　・宮本　真理
・大島　理仁

税務国保課 …国民健康保険・町税・土地台帳・家屋台帳・課税台帳・証明・固定資産評価・その他税務

◉横野　健史　○大浦永太郎　○宇山　成喜　・岡村千鶴子
・小出　里美　・三木　健司　・福島　晃　・清水なつみ
・藤原　健志

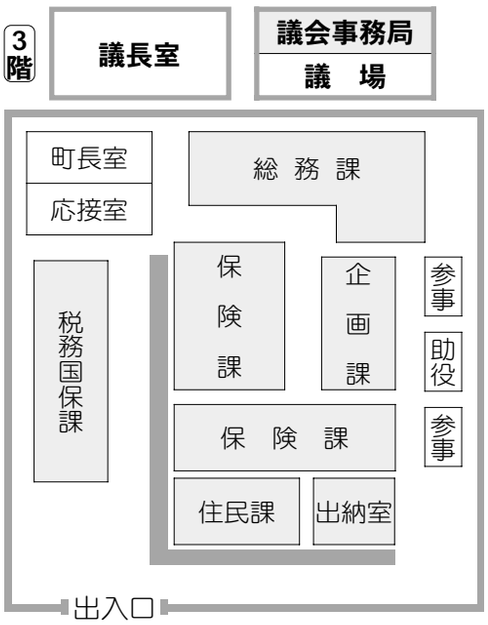
住　民　課 …住民登録・印鑑登録・国民年金・埋火葬・戸籍・外国人登録・臨番

◉小野寺　章　○市原　広道　・藤島　孝子　・吉本　晃子
・平井　千晶

出　納　課 …公金の収受、保管・財務・財産管理

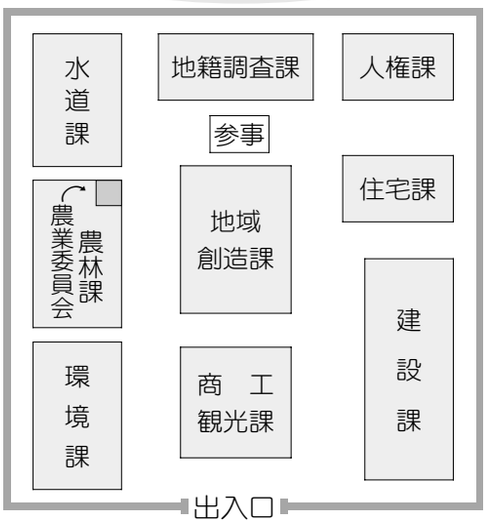
◉立道　政吉　・藤本実千枝　・谷　大次郎

本庁舎



◉…課長　◎…企画監　○…主幹

仮庁舎（貞光中体育館）

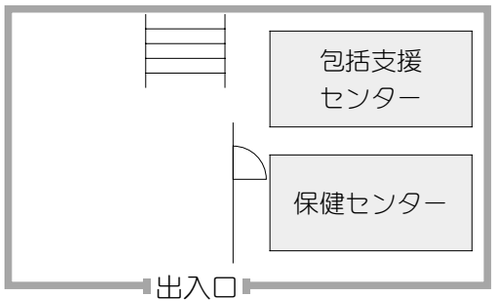


参事・満寿川　豊	**福　祉　課**	…児童、母子、老人、障害者福祉・生活保護・災害復旧・子育て支援・遺族援護・社会福祉全般
	◉浦　秀樹　◎武田　弘文　○鎮山　正和　・平田　正和・北岡　秀樹　・坂本　一美　・井上　美鈴	
	保　険　課	…老人医療・母子医療・乳幼児医療・重度心身障害者等医療・介護保険
	◉吉本　正司　○土井　広子　・枋谷ひとみ　・坂口　保・三木　幸　・田野　一郎　・三歩一進也	
	人　権　課	…人権擁護・人権啓発・相談
	◉槌谷　秀明　・南　直人	
参事・永尾　幸裕	**商工観光課**	…商工業、観光振興・消費者行政・剣山木綿麻温泉・公園管理
	◉葛籠　孝也　・岡田　光子　・真鍋　彰	
	貞光ゆうゆう館	◉西岡　勝幸・小椋有美子・岡　成樹
	農　林　課	…農林水産業振興・生活改善・農業委員会・鳥獣保護・畜産
	◉木下　智正　・岡本八須代　・米田　孝二　・大泉　篤孝・大畠　浩司　・舟井　雅明　・長野　公一	
	農業委員会	◉西尾　秀明
	地籍調査課	…地籍調査
	◉臼井　久明　○藤本　達也　・村雲　敦　・真鍋　仁・坂本　雅也　・春日　克文	
	建　設　課	…一般土木・農林土木・災害復旧・道路・河川・橋梁・治山・治水・都市計画・土地改良・建築
	◉柏尾　憲一　・板谷　富吉　・二宮　仁郎　・藤井　茂・宮本　雅章　・堂岡　一彦　・逢坂　夕里　・三宅　正弘	
	住　宅　課	…町営住宅の管理
	◉木下　博司　・大西　裕司　・縅屋　憲吾	
	環　境　課	…下水・集落排水・環境衛生・犬登録、注射・建築許可・墓地管理
	◉浦　秀和　○椋本　裕行　・上原富美代　・猪岡　恭治・津田　陽史　・近藤　裕介	
	水　道　課	…上水道・簡易水道
	◉武田　公智　○平松　圭二　・金原久美子　・栗尾　清治・横関　真規	

教育委員会

就業改善センター	《学校教育課》◉西岡　芳信（教育次長兼務）　・山蔭　治美・松浦　陽子　・臼井真理子		
	《生涯教育課》◉村上　英男　・長谷えつ子　・植田　淳氏・鹿耳　正剛		
貞光中央公民館	○大塚　町子	半田公民館	一宇公民館
シルバー学園	◉藤田　利彦　・緒方　光浩	◉上野　国男・丸岡　洋子	・藤原　幸江

貞光保健センター



貞光保健センター　…健康診断
・予防接種・保健衛生・老人母子保健（医療以外）・健康づくり

◉大川　功　○藤本　澄子
・大西　朋代　・山根みさえ
・相原　真喜　・谷　千賀
・森西　真弓

地域包括支援センター　…介護予防
・総合相談・権利擁護
・ケアマネージャー支援

・松岡　浩美　・藤井　初美
・笠原　範子・　大浦百合子
・小笠原美加

診　療　所

端山診療所　…診療

◉十枝紀巳代　・伊庭　恵子

八千代診療所　…診療

◉逢坂　眞也　・橋本　京子
・多田志のぶ　・矢野　聖子

一部事務組合等出向

う　ら　ら　荘	◉竹田　啓・丸笹賀代子
青少年育成センター	◉武田　実
給食センター	・横畠　健治
美馬西部消防	○河内　洋
平野デイサービス	○大北　由巳

社会福祉協議会出向

貞光（就業センター内）	◉笠原　達也・梶浦真澄美
半田（半田支所内）	◉和田　眞
一宇（一宇公民館内）	◉藤井　誠治

半田支所　支所長　前田　廣重	
住　民　課	◉南　利明　○山内千代子　・大宗　静子 ・宮本　昌彦　・武田　憲明　・永西　眞弓
税務国保課	◉梶原レイ子　・桑平　栄持　・岡田かおり ・堂面　由香
保険福祉課	◉安永　孝志○大久保イセ子　・切中三紀子 ・宮田　憲治　・大中　憲子　・藤　圭子　・森西　一夫
産業経済課	◉柏岡　好文　○岡田　政幸　・青木　満代 ・村雲　正敏
地籍調査課	◉大山　正司　○喜田　孝人　・上村　美子 ・藤河　高行　・井河　和也
建　設　課	◉葛籠　優嗣　○片岡　修　・田村　信子 ・山蔭　和義　・谷　誠一　・古田　貴　・杉本　晋哉
環境水道課	◉田岡　芳明　・東　重吉　・坂東　重春 ・松井　真吾　・樫地　誠

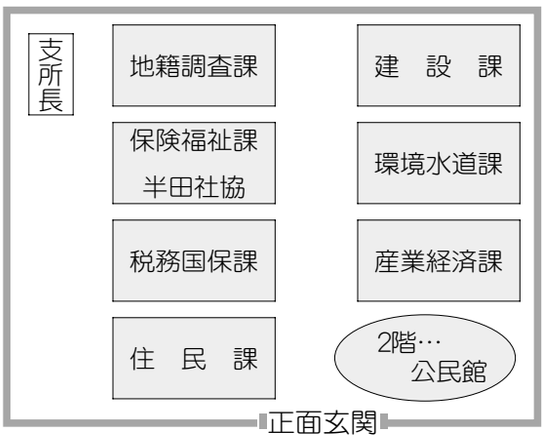
一宇支所　支所長　横井　健治	
住　民　課	◉奥藤　義之　・葛籠冨士子　・浦　雅代 ・斉藤　弘志・多田　和裕
税務国保課	◉松岡喜代志　○坂本　都司　・中内　英美
保険福祉課	◉長谷　和孝　○西浦　弘子　・西分　正徳 ・西浦ヨシカ
産業経済課	◉大森　長光　・高岡　嶺　・藤川　満
地籍調査課	◉大杖　博志　・平井　隆司　・大古　正
建　設　課	◉上原　勇次　○石田　英文　・北岡　範久 ・日浦　満彦　〈作業班〉白井　健一　・上地　正吉
環境水道課	◉白井　啓二　○西谷　栄二 〈作業班〉西谷　利数
高齢者生活福祉センター百寿荘	
◉実平　金正　・田中　昭徳　・小倉　恵	

支所の次の課では、本庁複数課の所管業務を取り扱います。
☆保険福祉課＝保険＋福祉
☆産業経済課＝農林＋商工観光
☆環境水道課＝環境＋水道＋住宅

保育・教育関係

貞光保育所	◉西谷　貢　・逢坂智恵子　・田辺　淳子 ・西岡　弥生　・山本　久美　・山下　里見　・武田　愛 ・南　真利子　・麻　澄美子　・楠本　明美
半田保育所	◉中川　光代　○津司　敬子　○南　徹 ・笹井まつ美　・堤　冨美代　・西岡一二三　・武田真理子 ・田所　弘之　・佐藤　宏美　・和田　一枝
児　童　館	《貞光》・鎮山智恵子 《太田》・佐藤　英子　《半田》・尾上加代子　・藤原ひとみ

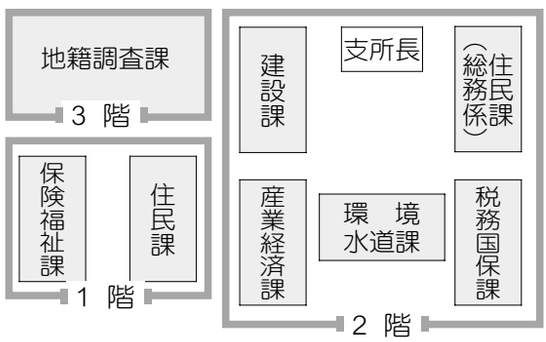
半田支所



半田病院

事務局	事務長　◉丸笹　忠明 《総務課》　◉鎌村　俊博　○岡山　力 ○山本　健司　・田中　耕一　・前田美恵子 ・坂口　貴之　・櫻間　利明 《医事課》　◉梶本　泰裕　○岩永　恵子 ・逢坂　春美　・西岡　幸美　・大谷健二郎 ・黒川ひとみ
半田地域福祉センター〈1階〉	◉小出　信幸　・梶原　公子　・森奥　周二 ・三木　貴裕　・井筒　有次　・竹本由美子 ・長尾　瞳　・坂本由美子
保健福祉総合施設〈1階〉	◉宇民　芳廣　○臼井　稔　・岡田　知子 ・小川　広美　・大泉　登子　・入交　千夏 ・逢坂　裕紀

一宇支所



幼稚園	《貞光》逢坂　洋子・竹田佳代子 ・小池ひとみ・武岡智代 《太　田》前田　宣子・村雲　綾乃 《半　田》西田　久代・松浦　京子 ・槌谷美富里　《小野分園》藤重　昭代 《八千代》中川千恵子 《古　見》田岡　和代
小・中学校	《貞光小》中山みどり 《八千代小》黒川リリ子《古見小》広沢　享子 《貞光中》辻　幸和《半田中》小野　明美 《一宇中》川又ミサコ

うだつの町なみ保存事業交流拠点施設

織本屋オープン

折目大助氏（貞光字町）から寄贈を受けた建物を二層うだつの町なみのコア施設として保存利活用するため、国の補助（街なみ環境整備事業）を受け、このたび再生工事が完了しました。

5月14日（日）に再生記念式典を行い、建物を公共施設として一般開放いたします。

伝統ある商家建築はそれだけで価値があります。地域の集まりやイベントにもご利用ください。

建物概要

- ○木造平屋建一部二階建
- ○切妻造本瓦葺
- ○建築面積337.05平方メートル
- ○延床面積477.26平方メートル
- ○建築推定年代　明和9年(1772年)、明治4年（1871年）2枚の棟札有り
- ○うだつの形態　二層うだつ（下層部分が葺き下ろしで上層部が切妻造）

5/14（日）再生記念イベント

■イベント内容■

1. 織本屋再生記念式典（午後1時～）
   感謝状贈呈式、記念講演、テープカット
2. 記念コンサート　（午後2時～）
   神谷百子　マリンバコンサート
3. 餅投げ　（午後3時～）

日本を代表するマリンバ奏者

神谷百子

幼稚舎より慶応義塾に学び、同女子高卒業後東京芸術大学器楽科にマリンバ受験者として開学以来初の合格者となる。ジュリアード音楽院卒業。95年第3回ルクセンブルグ国際打楽器コンクール・ソロ・マリンバ部門優勝。現在は音楽大学の非常勤講師を務めながら、各国でリサイタルを開催し、高い評価を得ている。

コミュニティ助成事業－映像・放送機器を購入

（財）自治総合センター宝くじ普及広報事業のコミュニティ助成事業の採択を受け、「織本屋」に館内の放送設備とDVD・プロジェクタ（映写機）を購入しました。地域活動・イベントにご利用ください。

【連絡先・つるぎ町企画課62・3111】

知事と一緒にしゃべり場とくしま

私から、県政の方向性等をお示しするとともに、直接県民の皆さんの生の声をお聞きし、コミュニケーションを図りながら、「オンリーワン徳島」をめざして、県民の皆さんと一緒に県政をつくっていきたいと考えています。

「しゃべり場とくしま」に参加して、県政全般について、私と気軽に意見を交換しませんか!!

飯泉嘉門徳島県知事

参加者募集

日時　5月27日（土）午後2時～4時

場所　一宇公民館　3階　大講堂（つるぎ町一宇字赤松6－2）

対象　つるぎ町にお住まいの方は、どなたでも自由に参加できます。

定員　会場参加者・120名程度

※申し込みは不要です

お問い合わせ　県庁秘書課広報広聴担当

☎088・621・2021　FAX088・621・2823

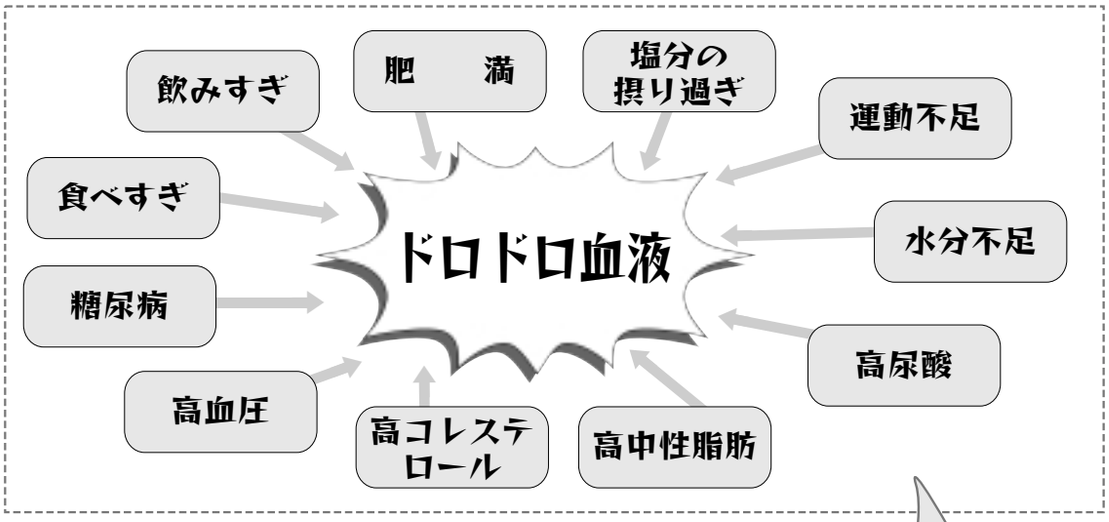
わたしの健康手帳

血液をサラサラにする食事

今月のお話は、
半田病院管理栄養士
片岡久治さんです。

いつからか、「ドロドロ血液」「サラサラ血液」という言葉が使われはじめました。ご存知のように「ドロドロ血液」は不健康な血液（流れが悪い）、「サラサラ血液」は健康な血液（流れが良い）という意味です。

血液がドロドロだと、心臓や血管などの循環器に障害がおこりやすくなります。脳梗塞や心筋梗塞がその代表です。



まず注意するべきことは「食べすぎ、飲みすぎ」です。「食べすぎ、飲みすぎ」は肥満、糖尿病、高血圧、高コレステロール、高中性脂肪、高尿酸につながります。

ということは、ドロドロ血液を避ける食事は、「食べ過ぎない、飲みすぎない」食事が一番大事ということです。

血液サラサラ効果のある栄養成分とそれを多く含む食品

食物繊維
海藻、きのこ、野菜

アリシン
タマネギ　にんにく

ポリフェノール
春菊　お茶　納豆

タウリン
貝類、タコ
イカ、カニ

β-カロチン
人参　パセリ　小松菜　ほうれん草
ブロッコリー

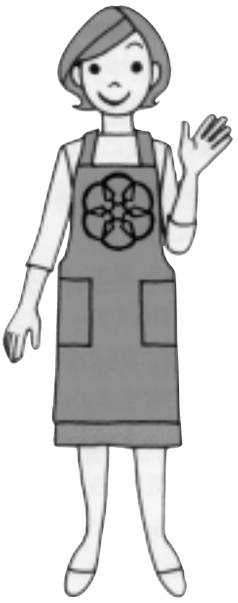
クエン酸
酢　梅干し
かぼす　レモン

※「沢山たべたらそれだけ効果が高い」とは思わないようにしましょう。くれぐれも食べ過ぎには注意してください。

つるぎ町食生活改善推進協議会

『ヘルスメイト養成講座』のご案内

～健康教室で仲間と伴に学び、ボランティア活動をしてみませんか～



つるぎ町食生活改善推進協議会は、68名からなる食生活改善推進員（ヘルスメイト）で構成された健康づくりボランティア組織です。食生活改善推進員（ヘルスメイト）は、自分や家族はもとより地域の健康づくりのため、栄養、運動、休養についての正しい知識を健康教室や研修会で学んでいます。自分たちが学んだことを生かして町の保健行政と連携しながら、つるぎ町住民の皆さまがいきいきと元気に暮らせるよう、地域に密着した様々なボランティア活動を行っています。

食生活改善推進協議会は、全国的な組織として約2,000市町村、約20万人の会員（ヘルスメイト）が活動をしています。県内では美馬市を始め20市町村協議会が加入し、活動を通じて県内や全国のヘルスメイトと交流しています。

あなたも、「ヘルスメイト養成講座」を受けて、つるぎ町食生活改善推進員（ヘルスメイト）になりませんか。

こんな活動をしています

健康教室　糖尿病教室
健康フォーラムなどへの支援
ヘルシーメニューの普及
ウォーキングマップの普及
減塩推進　など

食生活改善推進員 愛称は「ヘルスメイト」

地域で親しみを感じ気軽に呼びかけてもらえる存在となり、私たち食生活改善推進員の活動の励みになる愛称を、と全国の会員の仲間で決めたものです。

「ヘルスメイト」は「健康づくりを広める友だちの輪」を表しています。

入会できる方　どなたでも、意欲のある方（年齢、資格等の制限はありません）

講座費　無料（ただし、食生活改善推進協議会に入会後は年会費1,000円が必要です）

内容　健康教室、研修会、ボランティア活動への参加など

申込先　つるぎ町　貞光保健センター　☎62－3313まで
5月12日（金）までにお申し込みください。

まちの話題 TOWN NEWS

於安パーク 桜フェスティバル

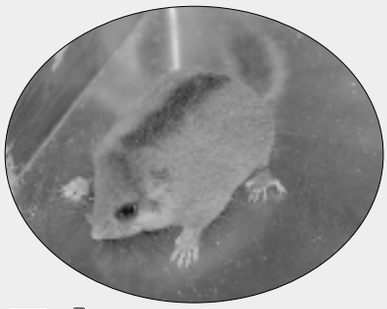
暖かくなり、町内各地でも花の便りが多く寄せられるようになりました。4月2日(日)、於安パークで桜フェスティバルが開催されました。ぼんぼりに彩られた会場では、カラオケやそうめんの早食い、もち投げなどが行われ、たくさんの於安パークファンで賑わいました。今年はにわか雨に見舞われましたが、こだま連のみなさんによる演舞も披露されるなど、春の於安パークを思い思いに楽しみました。

ただいま於安パークでは皆さまから提供いただいた鯉のぼりが上空を泳いでいます。季節によって異なる表情をみせてくれる公園をお楽しみください。

◀田楽やそうめんも大人気

エドヒガン

県指定天然記念物である吉良のエドヒガン(桜)が4月初旬に見頃を迎え、2日から9日まで忌部神社で地域の方によるお接待が行われました。この桜は樹齢400年をこえるとは思えないほど樹勢が旺盛で、満天を桜色に染め上げるようなことから、花の頃には県内外から多くの花見客が訪れます。仁居光義さん(貞光　吉良)によると、今年は花色も濃く、天候に恵まれたこともあってピークには一日300人が見物に訪れたそうです。



民家でヤマネを発見

上の写真はヤマネ(山鼠・冬眠鼠)という珍しい動物です。ねずみの一種で、環境省レッドデータブックで準絶滅危惧種とされ、国の天然記念物にも指定されています。養鶏業を営む髙木一永さん・石エさん夫妻が鶏舎の床におがくずをまいたところ、冬眠中とおぼしきヤマネが転がり出てきたそうです。希少な動物と判明した後は山に放されましたが、新聞紙上やテレビでも報道され、しばらく近所の人気者になっていたそうです。

ど根性大根に花が咲く

見恵頭

厳しい条件をものともせず大きく育つ大根が各地で発見されて話題となっています。つるぎ町でも1月号に続き2本目のど根性大根が発見され、地域の人に見守られながら花を咲かせていました。貞光平野地区のアスファルトとコンクリートの隙間から顔を出した大根を見つけた影山徳夫さんが看板をたて、花が咲くまで地域の皆さんで見守ってこられたそうです。

▶すてきなポーズがくりだされました

正しい歩き方で効率アップ!!

国保 健康ウォーキング

もっとも手軽で身近な運動である“ウォーキング”(歩くこと)をより効率的にできるように、と健康ウォーキング教室が3月19日(日)貞光中体育館で開催されました。健康運動指導士である根岸洋子先生は「歩くだけでお肌のつやが良くなって、ガードルいらずの体になるのよ」とユーモアを交えて話し、参加者は体をひねったり音楽に乗って体をうごかしたり、と楽しく運動をしていました。

つるぎのまちのひなまつり 桃花遊々

旧暦の桃の節句を祝うひな祭り「桃花遊々(とうかゆうゆう)」が、4月1日(土)から3日まで開かれました。会場となった貞光字町の旧永井家庄屋屋敷には町内の家庭から提供を受けたひな人形や市松人形など約千点が展示され、菜の花や春色の植物で彩られました。初日には県内各地の特産品バザー、2日には端四国めぐりが行われ、訪れた人には貞光商工会女性部によるてづくりのちらしずしや小松島のちくわが振る舞われるなど、賑やかに春の訪れを祝いました。

子ども紙工芸教室

4月4日(火)、貞光中央公民館春休み子どもスクールが開催されました。シルバー学園紙工芸部の柳川さん、藤澤さんのご指導のもと、折り紙を使って飾りを作りました。

子どもたちがつくった色とりどりの作品は、社会福祉協議会のヘルパーさんを通じて在宅介護を受けている方にプレゼントされました。

祝 百歳 おめでとうございます

田野ソクミさん

4月3日、田野ソクミさん(一宇 久藪)が百歳の誕生日を迎えられました。健康の秘訣は野菜中心の食事を毎日三食きちんと食べること、と話してくださいました。

元木ミサヲさん

3月12日、元木ミサヲさん(半田 日浦)が百歳のお誕生日を迎えられました。誕生日には神戸市内から長男夫婦や孫夫婦、ひ孫の6人がお祝いに訪れ、嬉しそうな表情をみせていらっしゃいました。

入学 卒業 おめでとう

17年度卒業生数（人）

小学校	男	女	計
半田	21	26	47
八千代	4	1	5
坂根	1	1	2
貞光	22	18	40
太田	7	4	11
皆瀬	1	0	1
古見	4	3	7
小学校計	60	53	113

中学校	男	女	計
半田	13	17	30
貞光	31	26	57
一宇	3	5	8
中学校計	47	48	95

18年度在校生・園児数（人）

小学校	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
半田	33	25	24	41	39	43	205
八千代	3	5	0	2	6	2	18
貞光	29	28	29	35	39	37	197
太田	16	10	12	11	12	12	73
古見	3	3	3	4	2	8	23
小学校計	84	71	68	93	98	102	516

中学校	1年	2年	3年	計
半田	52	44	34	130
貞光	52	45	59	156
一宇	7	3	9	19
中学校計	111	92	102	305

幼稚園	4歳	5歳	計
半田	28	21	49
小野分園	0	4	4
八千代	1	0	1
貞光	24	34	58
太田	6	11	17
古見	3	4	7
幼稚園計	62	74	136

愛犬家の皆様へ

愛犬の予防注射はお済みですか?前回受けていない方のために‥‥

犬の登録と予防注射を実施します

・登録料
3,000円
・注射料
3,000円

4月に引続き、本年最後の犬の登録と予防注射を行います。飼い主の皆さんは下記の注射実施場所へ犬を連れてきてください。
※毎年、かかりつけの動物病院や4月に注射を受けている方は構いません。※予防注射時には事故防止のため、犬にはなるべく口輪をつけましょう。※既に犬の登録をされている方には役場から事前に葉書を送付させて頂きますので、事務を円滑に行うため、予防注射時には葉書を持参して頂くようお願いします。※飼育していた犬が死亡したり、他人へ譲渡等をした場合はお手数ですが町役場環境課までご連絡ください。

【貞光地区】 平成18年5月23日(火)

実施場所		時間	実施場所		時間
道満	森商店前	9:10～9:20	大坊上	大坊公民館	9:10～9:20
僧地	僧地会館	9:30～9:40	浦山	浦山堂	9:25～9:35
太田二	熊野神社	9:50～10:00	井折	宅熊橋	9:50～10:00
江の脇	薬師堂	10:05～10:15	捨子	捨子堂	10:15～10:20
大泉	西岡様宅下三叉路	10:25～10:35	丸井	端山公民館	10:40～10:50
宮内	長橋東詰	10:40～11:00	広瀬	吉良発電所	10:55～11:05
駅栄	貞光小学校北側駐車場	11:05～11:15	吉良	吉良集会所	11:15～11:25
野口	貞光幼稚園横	11:20～11:30	宮平	宮平橋渡詰	11:35～11:45
祇園二	八坂神社	11:35～11:45	平野	門田橋	13:30～13:40
北新町	田中様宅前	13:10～13:20	広谷	広谷集会所	13:45～13:55
西新町	貞光工業高校前	13:25～13:35	家賀下	家賀道下集会所	14:05～14:15
大北町	松尾神社下駐車場	13:40～13:55	家賀上	家賀道上集会所	14:20～14:30
大南町	テクノスクール前	14:00～14:10	長瀬	農業倉庫	14:50～15:00
大南町	武田鮮魚店横	14:15～14:25			
東浦北	町役場	14:30～15:00			

【半田地区】 平成18年5月24日(水)

実施場所		時間	実施場所		時間
小野	社会保険事務所前	9:05～9:15	下竹	下竹橋	11:25～11:30
中藪	花岡俊雄様宅前	9:20～9:30	高清	大山健次様宅前	11:35～11:40
中藪	滝原製麺付近	9:35～9:45	上蓮	渕尻一郎様宅横	11:45～11:55
小野	柏岡好文様宅前	9:55～10:00	下喜来	下喜来バス停付近	13:10～13:20
田井	北原組付近	10:05～10:15	紙屋	南商店前	13:30～13:35
日浦	日浦小学校前	10:20～10:30	日開野	八千代駐在所前	13:45～13:55
長谷保	旧町民体育館跡	10:35～10:45	東久保	上村将人様宅前	14:05～14:15
西久保	西山俊治様宅前	10:50～10:55	東久保	鎌村庄一様宅付近	14:20～14:30
平良石	なかよし広場付近	11:10～11:15	木ノ内	半田支所前	14:35～14:45

【一宇地区】 平成18年5月25日(木)

実施場所		時間	実施場所		時間
一宇	折宇戸	9:40～9:50	久藪	須貝瀬一宇橋	10:55～11:05
赤松	一宇支所前	10:00～10:10	明谷	明谷太田瀬橋	11:20～11:30
赤松	赤松薬師堂前	10:20～10:30	河内	河内堂	11:40～11:50
切越	大古食堂	10:40～10:50			

お知らせ Information

つるぎ町役場電話番号

市外局番0883

本　庁	
総務課・企画課	62－3111
出納課・議会事務局	〃
保険課・税務国保課	62－3113
住民課・福祉課	62－3116
仮事務所	
水道課・環境課	62－3112
農林課・農業委員会	〃
商工観光課・住宅課	62－3114
地域創造課・人権課	〃
建設課・地籍調査課	62－3115
支所・出先機関	
半田支所・公民館	64－3111
一宇支所	67－2111
貞光保健センター	62－3313
地域包括センター	〃
保健福祉総合施設(半田)	64－3555
教育委員会	62－2331
社会福祉協議会	62－5073
〃　(半田)	64－3111
〃　(一宇)	67－2040
中央公民館	62－2074
一宇公民館	67－2803
シルバー学園	62－3181
道の駅・貞光ゆうゆう館	62－3121
半田病院	64－3145
端山診療所	62－2209
八千代診療所	65－0211
一宇歯科診療所	67－2803
そ の 他	
美馬西部消防署	63－2214
〃　一宇分署	67－2938
つるぎ警察署	62－3110
美馬環境整備組合	52－2496
美馬西部青少年育成センター	62－2297
社会保険事務局半田事務所	64－3127

聞かせてください あなたの声を

春の行政相談強調週間

五月二十二日(月)から二十八日(日)までの一週間は、「春の行政相談強調週間」です。国、県、市町村など行政に関する苦情や要望、意見などを聞いてそれらの解決を図り、行政運営の改善に反映させるのが総務省の行政相談制度です。

行政相談強調週間は、総務省が行政相談制度を広く国民の皆さんに利用していただくために、全国一斉に実施しています。

この週間行事の一環として、行政相談委員が徳島行政評価事務所の支援のもと、行政相談所を開設します。相談は無料で、秘密は固く守られますのでお気軽にご相談ください。(行政相談の日時・場所等は「広報つるぎカレンダー」をご覧ください)

私たちの町の行政相談委員さんと、定例相談は次のとおりです。

(時間：午後一時～四時)

半田地区　宮武秀信さん
第一水曜　半田支所

一宇地区　西谷　盛さん
第二水曜　老人福祉センター

貞光地区　住友英二さん
第三水曜　就業改善センター

☆前行政相談委員阿佐廣幸さんが三月末をもって退任され、総務大臣より感謝状が贈られました。

▶新たに就任された住友さん

広い土地を購入したら お届けを忘れずに。

都市計画区域内の土地五、〇〇〇㎡(約一、五一五坪)を購入した場合、契約締結後二週間以内に権利取得者が届け出をするよう義務づけられています。(国土利用計画法)

都市計画区外の場合でも、一〇、〇〇〇㎡を超えた場合は届け出が必要です。忘れずに町役場企画課までお届け出ください。

※都市計画区域…貞光地区の一部

詳しくは企画課までお問い合わせください。

犯人が起訴されない!! ご不満は検察審査会へ

「交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあったけれど、検察官がその事件を起訴してくれないのはどうも納得できない」…このような不満をお持ちの方は、こちらまでご相談ください。検察審査会では、選挙権を有する一般国民の中から「くじ」で選ばれた十一人の審査員があなたの事件をもう一度調べます。手続きは無料で、秘密は固く守られます。

お問い合わせは美馬検察審査会事務局　☎52・1035
美馬市脇町大字脇町一二二九―三

つるぎ町

『有機の里づくり推進』にご協力を

美馬農協
貞光支所　☎62・2038
端山支所　☎62・3196
半田支所　☎64・2224
八千代支所　☎65・0013
一宇支所　☎67・2211

町役場
農林課　☎62・3112
半田支所産業経済課　☎62・3111
一宇支所産業経済課　☎67・2111

ミマ有機C2O
1袋15kg入 定価210円を 100円

(有)ミマコンポスト製造の鶏糞発酵堆肥「ミマ有機」です。

※配達する場合は、1袋につき50円が必要です。

よく知ろう、法律のこと
憲法週間行事

五月三日は憲法記念日、五月一日から七日までは「憲法週間」です。法務省、検察庁、弁護士会の協力を得て、講演会や無料法律相談などを行っています。

《憲法週間行事》

◆**無料法律相談**：五月九日(火)午前十時～午後三時
徳島池田簡易裁判所(三好市池田町マチ二四九四―七)※予約不要

◆**講師の派遣**：裁判員制度や裁判に関する講義、講演など、学校その他の団体から希望があれば、講師を派遣します。

◆**裁判所の見学、傍聴**：いつでもお気軽にお越しください(土日休日を除く)。団体の場合はあらかじめご連絡ください。裁判員制度や裁判に関する説明をご希望の場合はあらかじめご連絡ください。

徳島地方・家庭裁判所 事務局総務課　庶務係
〒七七〇―八五二八
徳島市徳島町一丁目五番地
☎088・652・3141

こくねん 国民年金

年金額改定のお知らせ

平成18年度の年金額は0.3％引き下げとなります

❓どうして引き下げになるの？

‼年金額は、全国の家庭が購入する主要なモノやサービス等の価格の変動を表す『消費者物価指数』に応じて決まります。

平成17年の全国消費者物価指数が前年に比べて0.3％下がったため、年金額も0.3％引き下げられました。

㊐満額の老齢基礎年金で、月額200円の引き下げとなります。

4月分から新しい年金額となりますので、6月の定期支払(4月・5月分)から変更となります。

子どもの虐待を防ごう
ひとりで悩まないで

近年、子どもに暴力を加えたり、育児を放棄したりするといった事件が多く発生しています。

親や親に関わる養育者などが、子どもに対して身体的・性的・心理的に暴力を加えたり、教育を放棄したりするなどの行為を**虐待**といいます。

虐待はなぜ起こる？

子育て中のお母さんは、みんな悩んでいます。

・子どもとの関係(行動が気に入らない等)・生活上のストレス(夫婦の不和、近隣とのトラブル、経済的不安定等)・社会的孤立

以上のような理由が重なって虐待は起こります。

虐待を防止するために

もし、虐待しそうになったり、虐待をしてしまったりしたときには、まず信頼できる人に相談しましょう。相談できる人がいないときには**子どもの虐待ホットライン**☎06・6762・0088または**西部児童相談所**☎0883・55・3323までお電話ください。あなたのお電話で子どもとあなた自身が救われ、問題解決の道が開けます。

虐待している人を発見したら

あなたの身辺で児童虐待をしている人を発見した場合、速やかに通告しなければなりません(児童福祉法・児童虐待防止法)。通告は国民の義務です。通告や相談をした方の秘密は守られますので、子どもの命を最優先と考えてためらわずに相談してください。

通告先：町役場福祉課
☎62・3116

町内における相談件数
(平成十七年度)

〇～三歳児	一件
三～学齢児童	三件
小学生	五件
中学生	二件
合計	十一件

身体的虐待一件、養育怠慢六件、心理的虐待四件

危険物取扱者試験
六月十八日(日)実施

平成十八年度第一回危険物取扱者試験が実施されます。

受験を希望される方は美馬西部消防組合・予防課☎63・2214までご連絡ください。

とき　六月十八日(日)
ところ　徳島大学総合科学部
願書の受付　五月十日(水)～十九日(金)

大須賀ポンプ場が完成

平成15年度から工事を進めていた大須賀ポンプ場の第1期工事が竣工しました。この施設は、台風や大雨などで貞光川が増水した時に大須賀の貞光第1樋門に流入する都市下水路の内水を排除する施設です。排水方式はスクリューポンプ式、排水量は毎秒2.94㎥です。今後増水時に稼働させ、内水排除を行います。

みんなのひろば

おたより募集

「ご意見・ご質問・イラスト・広報クイズ・川柳」など，みなさんからのおたよりをお待ちしております。

ファックスやＥメールでも受けつけています。

毎月15日までに、つるぎ町企画課宛にお寄せください。イラストは黒で濃く書いてね。

ペンネームでもOK。

FAX：６２・４９４４

Ｅメールアドレス kikaku@town.tokushima-tsurugi.lg.jp

おたより紹介

つるぎの花便り

寒い中でも桜だよりが始まりました。京都でも開花が始まりあと少しで花見ができるでしょう。故郷は南国ですから早いですね。合併して一年、新しいつるぎ町もゆっくり町の方向ができたことを遠く楽しみにしています。

京都府　宮本徳美

4月、楽しく見ています。もっと花がたくさん咲いているところを教えてください。

一宇字赤松　渡川　友子

編集

桜は花の蝉（せみ）といわれるそうで花の期間は短いのですが、その散り際の潔（いさぎよ）さも人気の秘密でしょうか。

これから夏にかけて植物の開花時期はこちらです。

●ツツジ

つつじの里・萩生(四月下旬)貞光剣山方面、竹屋敷。

太田・万福寺付近農面道路(ぼたんも有名)

●藤(五月上旬)

半田・於安パーク

●芝桜(四月下旬～)

貞光・白村。ハイツ和光を東へ。

●しゃくなげ(五月下旬～)

一宇・津志嶽

●花菖蒲(六月上旬)

半田・西地ハナショウブ愛好会。

●アジサイ(六月下旬)

一宇久藪、天日神社上方。一宇国道四三八号沿い

半田松生・フラワーロード国道一九二号沿い、カンナも。

●ひまわり(七月下旬～)

貞光・僧地。春はチューリップ、秋はコスモス等。

☆開花時期は昨年までの目安です。今年の状態等詳細は防災無線や商工観光課・産業経済課でお確かめください。

イラストありがとう

▶武岡結衣(半田 小野)

町の特産品が当たる 広報 広聴 クイズ

次の問題に答えてください。

抽選で十名の方に図書カードを進呈します。

（ヒント：広報つるぎをよく読むとわかります）

問1

今春休校した小学校は、皆瀬小学校とどこ？

①錦谷小学校　②平野小学校　③坂根小学校

問2

食生活改善推進員の愛称は？

①スクールメイツ　②ヘルスメイト　③キッチンスケールズ

問3

うだつの町並み保存事業で新たに完成した交流施設の名前は？

①織本屋　②うだつ御苑　③鰻絵亭

☆今月のプレゼントは図書カードです。

官製ハガキに、〔問1〕ー①のように書いて、住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、つるぎ町企画課までご応募ください。

締切は五月十五日(月)必着

解答の他に〝広報つるぎ〟を読まれた感想や意見、また町政に対する提言なども、お気軽にお書きください。

当選発表やご意見の掲載名は匿名希望やペンネームでも可。

先月の応募は35通

『介護保険の改正について教えてください』

① 要介護一だった人が要支援一～二に分かれてヘルパーの訪問回数が減るらしい。ようやくヘルパーさんのお力をいただき、何とか生活ができるようになったのに、今回の改正でヘルパーさんの回数が減らされたら、「どう暮らしていけばいいのか」と口にする人がいます。

② 地域支援事業（予防教室や栄養指導等）は行政が行うようになるらしいが、今までのホームヘルパーは社会福祉協議会から派遣に来ているので、今後包括支援センターと社協との関係についてお聞きしたい。例えば、予防教室に出向く場合、送迎してくださるか、また、栄養指導は各家庭に来てくださるか等お聞きしたい。

半田川さんより

おこたえ

① 今回の改正では、高齢者自らが自発的・継続的に生活を維持できるように、要支援者の日常生活の手助けという観点から支援やサービスの提供を行うこととなりました。

改正によって個人の介護度に応じて提供されるサービスが定められました。要支援の方は今年度から介護予防サービスの適用を受けることとなります。一カ月の利用限度額は、要支援一の方で四万九、七〇〇円、要支援二の方は一〇万四、〇〇〇円と定められており、介護予防訪問介護のサービスを利用する場合、要支援一の方は一週間に一回程度、要支援二の方は二回程度のご利用になると思われます。

基準以上のサービスを望まれる場合は、シルバー人材センターやボランティア等、他のサービスと併用して利用することをお考えください。

② 社会福祉協議会は、ホームヘルプサービス（訪問介護）を提供する事業者で、ヘルパーさんをご家庭へ派遣しています（他の民間事業所もあります）。

今年度、介護予防や地域の総合的な相談の拠点として新しく「地域包括支援センター」が設置されました。同センターで介護サービスの計画をし、サービスの提供を社協へ委託するというように、町・地域包括支援センター・社協は常に連携し、協力体制のもと介護サービスを提供していくこととなります。

また、予防教室等の送迎についてですが、こちらは通所型サービスですので送迎は原則として行っておりません。なお、栄養指導について、各家庭を訪問して指導するということは困難ですが、一人ひとりの身体の状況等必要に応じて保健師、栄養士等が相談に応じております。地域包括支援センターへご相談ください。

保険課

◆てだこくん番外◆

はみだし方言外来語講座

■～でないで■

意味…～じゃあありませんか（強調・確認）

《使い方例》

「じいちゃん、こんこ一人で食べてしもて、ないでないで」「まだ一つあるでないで」「ようけあったのにもう終いじゃ」「ほんなに泣かんでもええでないで」「もう、血圧上がっても知らんけんな」

■コンセンサス■

難易度☆☆☆

《意味：意見の一致、同意・合意》

憲法の改正、国家の政策決定等の局面で頻繁に用いられます。（外来語は意味を強調したい時や、逆に曖昧に表現したい時にしたいときに用いられることが多いようです）

広報クイズ４月号当選者

流谷　章・東尾節子・戸花千恵子・西川喬哉・高尾タカ子・北岡務・三宅里奈・松本　豊・中野孝司・武岡結衣

（順不同・敬称略）

クイズの答え・・・・

問1 ―③　問2 ―①　問3 ―①

広報つるぎ　平成十八年五月号　■編集・発行　つるぎ町企画課

〒779-4195 徳島県美馬郡つるぎ町貞光字東浦1番地3　つるぎ町役場　☎(0883)62-3111　FAX(0883)62-4944

暖かな空気に山笑う

▲渓谷を泳ぐ鯉のぼり

▲生命力が輝く高山植物

春が訪れ、冬の眠りから目覚めた山全体が生命力に包まれているようです。芽吹き始めたはなやかな山のようすを昔の人は「山笑う」と形容していますが、そうした山と向き合うとこちらも顔がほころぶようです。

つるぎ町のシンボル・剣山の春の訪れとともに、4月22日(土)に剣山観光リフトが営業を開始し、観光シーズンを控え多くの登山客を迎え入れる準備が整いました。

毎年5月1日には剱神社で山開きの神事が行われ、たくさんの人が集まります。山岳信仰の対象として昭和初期まで女人禁制が敷かれるほどの厳粛な霊場であった剣山には、数々の伝説が残っています。

近年は剣山を舞台にした映画や、登山が比較的易しいことから、性別や年齢を問わず人気となっています。

つるぎ町の人の動き

平成18年3月届出分(順不同・敬称略)
お届け時にご了承いただいた方を掲載しています

こんにちは赤ちゃん

3・7　加藤　直樹・千代子
長女・美奈(貞光字東浦)

3・7　大山　和也・綾　美
長男・健斗(半田字高清)

3・9　松浦　貴志・奈　美
長男・蓮(貞光字西山)

3・10　松井　真吾・　綾
長女・杏奈(半田字西久保)

3・21　紀伊　秀樹・信　子
二男・梗吾(貞光字西浦)

3・24　西谷　啓司・節　子
長男・有生(貞光字馬出)

ご結婚おめでとう

3・3　藤本　将也(貞光字東浦)
秋山奈津絵(美馬市)

3・10　福田　靖朗(東京都)
西　　恵　(半田字小野)

3・11　吉田　博喜(半田字木ノ内)
渡部　陽子(吉野川市)

3・31　藤原　恭兵(一宇字一宇)
廣瀬　葉子(美馬市)

謹んでお悔やみ申し上げます

2・28	宮本家佐吉	78	(貞光字日浦)
3・6	尾崎　好子	62	(貞光字東浦)
3・10	木村　春一	82	(半田字西久保)
3・14	宮田　照一	81	(半田字下喜来)
3・15	武田　文一	81	(貞光字宮内)
3・17	武田　徳子	88	(半田字天皇)
3・17	枋谷　秀信	55	(貞光字大須賀)
3・18	山蔭マスヱ	84	(貞光字西山)
3・18	横田　幸子	75	(半田字東久保)
3・19	藤井　和典	20	(貞光字柴内)
3・20	山内タマヱ	70	(貞光字西山)
3・22	塚原　文夫	72	(貞光字長瀬)
3・24	住友　幸子	94	(貞光字宮下)
3・27	前田ナミコ	85	(貞光字岡)
3・28	大垣　勝子	94	(貞光字辻)
3・31	田村　由子	72	(半田字田井)

まちの人口

3月31日現在

		前月比
男	5,693人	(−47)
女	6,556人	(−32)
計	12,249人	(−79)
世帯	4,942戸	(−22)